2018年5月20日

鈴鹿クラブマンレース
参加者及び関係者 各位

2018鈴鹿クラブマンレース
ブルテンNo. 2018－02
鈴鹿クラブマンレース運営委員会

FIT 1.5 Challenge Cup タイヤ規定に関する追記

2018鈴鹿クラブマンレース シリーズ規則書 P. 38 FIT 1. 5 ChallengeCup 2. 改造範囲
2)タイヤ・ホイールに関して、下記の通り追記(**下線部分追記**)する。

④路面がウェット状態であると競技長が宣言した場合、上記③においてマーキングされたタイヤ以外の使用が認められる。
⑤**上記「ウェット宣言」以外の状況で、**マーキングされたタイヤをやむを得ない事由で他のタイヤと交換する場合は次の通りとする。
—1. 公式予選中のタイヤ交換は認められない。
—2. 公式予選終了後にマーキングされたタイヤを交換する場合は、公式予選終了後30分以内に文書により大会競技長へ申請するものとする。この場合、公式予選にて達成された決勝レース・スターティンググリッドを失うものとし、最後尾スタートとされる。(ただし、当初のグリッドより3グリッド以内に最後尾グリッドがある場合はピットスタートとする)
タイヤ交換者が複数の場合、当初のグリッド順に従い、最後尾からグリッドが形成される。
—3. 決勝レーススタート後のタイヤ交換は自由とする。

以上